

恵光寺



本堂外観



本堂内陣

恵光寺は、昭和五十三年（一九七八年）二月に埼玉県内十一番目の浄土真宗本願寺派寺院として建立されました。宗教法入取得は同年三月八日です。建立の土地百五十坪は仏教伝道協会発願者沼田恵範師の関東に念仏の輪を広げようの熱き懇念によって取得され、建物二十四、七五坪は築地本願寺在職中（十四年）の積立資金で建設されました。念仏繁盛の拠点を建てたい、一人でも多くの人にお念仏の教えを伝えたいの思いのもとに、小学三年をかしらに親子五人で開教を始めました。三十四年が過ぎ現在新本堂も建ちました。建設にあたっては自然の太陽と風を取り入れ、気楽に誰でも入りやすい教化活動をしやすい寺を心掛けて建設致しました。只今教化活動を展開中です。恵光寺のクラブ活動を紹介します。活動は八月を除いて毎月実施しています。子ども会、育児サークル、恵光寺聖歌隊、俳画の会、聖典講座正信偈、定例法話会、短歌会、茶道会の八サークルです。この会はどんなでも参加できます。詳細はお寺に連絡ください。寺の寺報として年に五回新聞（恵光寺たより）を発行しています。門徒の編集長のもと門徒八人、寺族四人の編成で行っています。寺の年中行事として、お盆、お彼岸、報恩講、秋と春の永代経法要、御旧跡参拝旅行、夏の星空ライブ等行っています。クラブ活動は一つ一つをミニ法話会としてお勤め、法話をして始まります。あらゆる機会にお寺参りをして仏縁を深め、昏迷の現代を明るく、元気に乗り切りましょう。寺は、阿弥陀様の本願の必ず救うの働きを聞いて元気に生きるよりどころです。誘い合ってお参りください。お待ちしています。

恵光寺聖歌隊は二〇〇〇年に発会し現在三〇名の隊員で年間三回特別養護老人ホームの訪問コンサートを実施し、寺の春秋の永代経法要や報恩講に発表し仏様の心を歌で味わっています。発会十周年コンサートでは多くの友人や地域の方も集まり充実した一時でした。俳画の会は俳句に添える絵をかいています。先生のお手本を見ながら個性豊かな俳画が和気合の

内に出来上がります。子ども会は寺より七〇米の所に小学校があるのでそこに寺を建てた位ですから最初から三十四年が経ます。仏様の教えを伝えようと門徒さんと共に頑張っています。聖典講座は副任職担当して今正信偈を勉強しています。中々評判がよく明るく和やかにありがたくすすめています。短歌会は、短歌の先生を中心に発会してまだ三年目に入ったばかりですが、ご本山のご正忌報恩講に冷泉家の皆様に親鸞聖人様の前で朗詠され二年連続の入選を果たすなど、寺らしい有難い歌の出来るよう会員和気合とやっています。育児サークルもご門徒さんや地域の方に呼びかけ、副住職夫妻が家族皆で頑張っています。茶道会は基礎から始めておりどんなでも入れます。発会一年目頑張っています。定例法話会の実施、法話は寺族が担当しています。恵光寺の教化活動を活発化し、寺の報恩講・永代経法要の「おとぎ」、お供物作り、おみがき等をささえているのは恵光寺女性会のメンバーです。女性会・世話人・門徒の力なくして念仏繁盛はありません。深く感謝しています。元気でいこう南無阿弥陀仏、力強く前進しよう南無阿弥陀仏を旗印にこれからも頑張ります。どうぞお気軽に見学、ご参加ください。

合掌

